

平和な未来を手渡すために

「子どもの権利」に向き合ってみませんか



日本共産党 戸田市議会議員
むとう葉子

生きづらさを声に、社会を変えていく

力には力を、社会保障費が増えるのは高齢者のせい、といった対立を助長する乱暴な声が SNS 上では賑わっています。人間らしい進歩を逆の方向へ戻そうとする動き（バックラッシュ）に「待った！！」を掛けていくことこそ、大人の役割だと思います。

私達が当たり前としてきた常識を問い直し、子ども達が競争ではなく、お互いに認め合う社会を築いていくために、今、私達が学び直していく必要があるのではないのでしょうか。

多様性や性別役割の考え方が、「ジェンダー」という文言で急激に広がりました。個性の尊重を大いに歓迎します。新しい時代を生きる私たちの意識改革と学びが求められています。

私は 3 人の息子を育てる中で、性教育の至らなさに不安がありました。加害者となり得る属性だからこそ、性暴力を笑いとして構成するメディアの発信を問題だと、息子達にしつこく指摘してきたのも性教育の学びによるものです。

言葉にすることの大切さを！

障がいのある家族がいる方からお聞きしたお話です。肢体不自由な子どもの車いすを押していると、小さなお子さんが来て「どうして車いすに乗っているの」と聞いてきました。そのお子さんと話をしようとしていると「そんなことを聞いてはダメ」と言って保護者がその子連れ行行ったとのこと。また学校給食無償化の宣伝をしていた時のこと。小学生から「何をやっているの」と問いかけられ、答えていると知らない大人が寄ってきて「未成年に考え方の押し付けは良くない」と言って、子どもとの対話を遮られたとのことでした。

子ども達の「なぜ？」に答える

子ども達の「なぜ？」に答えるのは大人の役割です。しかし、個性の尊重や多様性、性別に関係なく生きると言っても、これまで性別役割も含め守ってきた「大人の常識」がそれを許しません。子ども達の素朴な疑問に答える土壌が大人の側に醸成されにくかった…子ども達に「常識」という名の下、自ら考えることをさせてこなかったのではないのでしょうか。子どもは事実を理解した上で、自分の意見を表現する権利（意見表明権）をもっています。



日本共産党 No.73 2024年6月
東部地域後援会ニュース

いつもニュースをお読みいただきありがとうございます。ご意見、ご要望をお寄せください。



読者様

発行 日本共産党東部地域後援会
戸田市下前1丁目10-35 戸田市委員会事務所内
むとう葉子市議ホームページ
HP: <http://www.mutou-youko.com/>
E-mail: i19414034@gmail.com
TEL/FAX: 442-3599



部内資料

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぶ
日刊紙 3,497円
日曜版 930円
しんぶん 赤旗

むとう葉子3月議会報告の様子

4月20日東部福祉センターで、むとう葉子3月議会報告が開かれ、多数の皆様のご参加をいただきました。



1. 川岸2丁目の物流施設について 2. 戸田市プレミアム付き商品券について 3. 地域福祉のサービス拡充についてなど、盛りだくさんの一般質問の議事について報告・質問が活発に行われました。(一般質問の様子は右から)



戸田公園駅での楽しい出来事

私たちは毎週金曜夕方(5:00~6:00)に日本共産党後援会として宣伝をしています。そこでの楽しい出来事を報告します。

- ①マイクを持つ私たちに、毎週励ましのエールをくださる若い女性がいます。
- ②「支持はしてないけどこの新聞面白いですね頂けますか」と言って持って行った方は若い女性。
- ③「楽しい新聞ですね」と宣伝紙を受け取った男子高校生に感動しました。裏金問題が表面化して高校生の宣伝紙受け取りが急増中です。
- ④能登半島地震の義援金募金で「お小遣い」とつぶやきながら募金をしてくれた小学生男子。次の週もやってきて募金をしてくれました。
- ⑤赤旗新聞の宣伝紙の内容を紹介しながら、1時間で10部以上配布する仲間。

⑥むとう議員も駆けつけてマイクを握ると、エールと対話が生まれます。
(お時間ありましたら、ぜひお出かけください。)



東部地域後援会 若葉の集い

4月21日実施

38名のみなさんにご参加いただきました。歌あり踊りあり、楽しい時間を過ごすことができました。ご協力に感謝します。



写真は、元気に挨拶するR.Sさんです。



